

ふれあいビタミンあいのまち うみ・そら・みどりと共に生きる

広報

まきのほら



7|5 日号

2006年(平成18年) vol.16



特集 ● 平成21年3月 開港
はばたけ!! 富士山静岡空港
● あのまちこのまちまきのほら

Photo: 静波海水浴場 海開き

はばだけ!! 富士山静岡空港

平成21年3月 開港



なぜ空港が必要なのか

多くの人々が
静岡県と国内外を行ったり来たり…

東アジアの各国やグアム、サイパン、ハワイへ渡航する静岡県民の数は年間約25万人(図1参照)、静岡県を訪れる外国人の数は年間約20万人となっています。また、国内の遠隔地からも年間約213万人の人々が静岡県を訪れています(図2参照)。

静岡県は「ものづくり県」
牧之原市が物流の拠点に…

静岡県は製造品出荷額が全国第3位の「ものづくり県」です(表1参照)。また、企業立地件数は全国で第1位(表2参照)、国際航空貨物の年間輸送量は2.8万ト、輸入量は4.2万トとなっています。富士山静岡空港の開港によって、牧之原市には、相良牧之原インター・御前崎港・富士山静岡空港と「陸・海・空」のインフラが整うことから、物流拠点として多くの企業立地が見込まれ、税収面・雇用面で大きな期待が望まれています。

短時間で遠くへ運ぶことができる空輸は
販路拡大のチャンス

静岡県には、お茶をはじめとして、ガーベラ、温室メロン、カツオなど、全国1位を誇る農水産物が数多くあります。短時間で遠くへ運ぶという空輸の特性は、「静岡ブランド」の販路を全国・世界へ拡大する可能性を広げます。



【表1】製造品出荷額等

順位	都道府県	出荷額等
1	愛知県	36兆7,899億円
2	神奈川県	18兆5,134億円
3	静岡県	16兆6,998億円

*経済産業省
平成16年工業統計表

【表2】企業立地件数

順位	都道府県	立地件数
1	静岡県	60件
2	福岡県	58件
3	群馬県	53件

*経済産業省
平成15年工業立地
動向調査結果

どんな空港になるの?

質の高いサービスと競争力のある空港へ
全国初の民間経営による地方空港

民間経営による質の高いサービスと経営の効率化による競争力のある空港を目指そうと、地方空港としては初めての民間出資のみによる「富士山静岡空港株式会社」が、今年2月14日に設立されました。この会社では、より賑わいのある空港を目指そうと、空港機能のほか、旅行者以外でも楽しめるショッピングモールやレストランなどを備えたターミナルビル建設を検討しています。

～富士山静岡空港株式会社への出資企業～

静岡銀行、スズキ、時之栖、ヤマハ、ハマキョウレックス、静岡鉄道、鈴与、スター精密、富士テクニカ、東芝機械(順不同)

300人乗りのジェット機もらくらく離着陸

富士山静岡空港は、滑走路の長さが2,500mあり、ハワイやシンガポールまで飛ぶことができる中距離用のジェット機が離着陸できます。

*予定される就航路線は4線参照

リージョナル航空の導入で さらに便利な空港に

国内の主要な就航路線に加え、リージョナル航空機で国内各地を直接結び、利便性の向上を図ります。リージョナル航空は、小型機(100人乗り以下)を活用し、基幹空港を経由せず中・小都市を高頻度で直結するもので、すでに欧米では主流となっており、大型機中心の日本でも最近、注目されています。

～リージョナル航空のメリット～

- 静岡県と主要都市とを結ぶ既設路線への競争的参入や補完的参入ができる
- 国際路線のあるハブ空港(成田・関西)と富士山静岡空港を接続する路線の展開
- 東アジア地域との国際路線の展開



完成イメージ

富士山静岡空港の概要

設置管理者	静岡県
位置	牧之原市・島田市
管理面積	約190ha *緩衝緑地帯などの周辺部を含む全体面積は約500ha
滑走路	長さ2,500m
事業費	1,900億円(関連事業を含む全体事業費) 490億円(飛行場本体整備事業費)
事業執行率	全体事業 81%(平成17年度末まで) 飛行場本体整備事業 71%(同上)

富士山静岡空港のあゆみ

昭和62年12月	空港建設予定地を榛原・島田に決定
平成3年11月	国の空港整備計画に予定事業として組み入れ
平成5年8月	予定事業から新規事業へ格上げ
平成8年7月	運輸大臣から静岡空港に係る飛行場の設置が許可される
平成8年11月	地権者会と補償協定を締結、用地買収開始
平成10年11月	本体工事起工式

平成15年8月	国土交通省が、補助金交付に係る対応方針を検討した結果、「継続」を決定
平成16年11月	国土交通省へ土地収用に基づく事業認定を申請
平成17年7月	国土交通省から土地収用法に基づく事業認定を受ける
平成18年1月	静岡空港の愛称を「富士山静岡空港」に決定
平成18年2月	本体部未買収地の権利取得裁決および明渡裁決を県収用委員会へ申請
平成18年5月	第1回本体部公開審理の開催

川崎

かわ さき

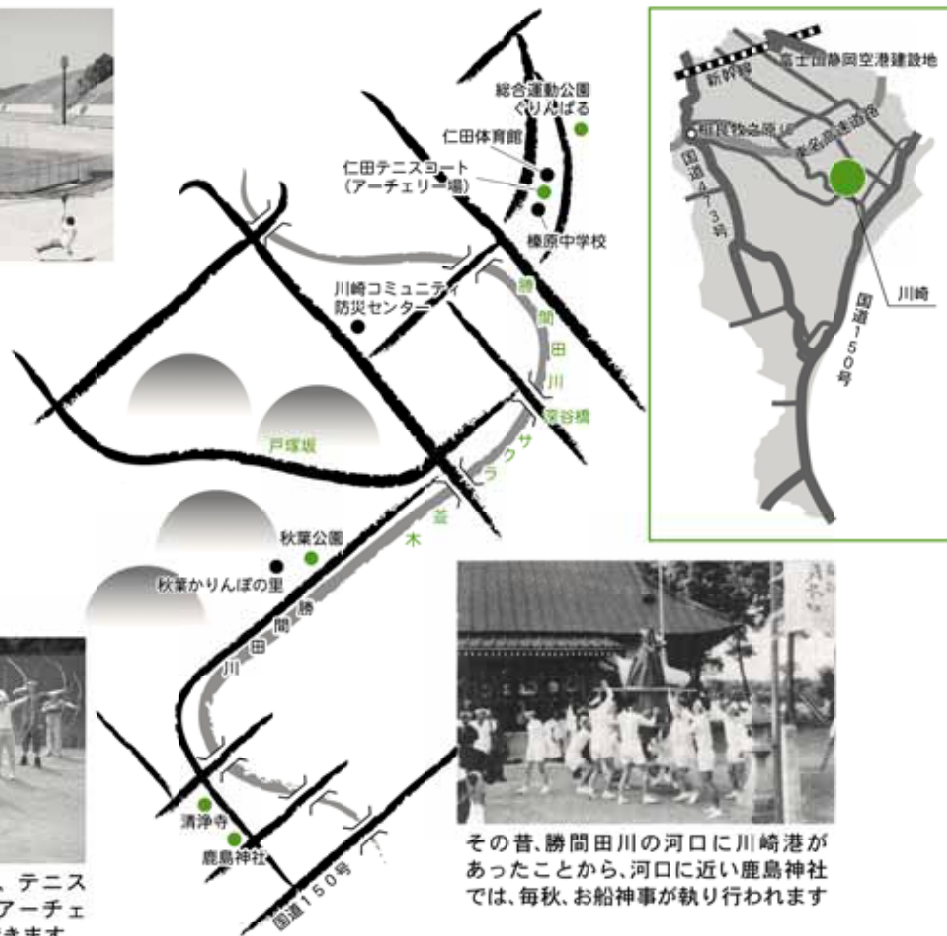
毎月5日号では、市内各地区の名所や旧跡、見所などを紹介しています。旧相良町の住民は旧榛原町の地域を、旧榛原町の住民は旧相良町の地域を知り、牧之原市民が融合して、この郷土を「わがふるさと」と感じられるようになったら素敵ですね。第6回は、川崎地区を紹介します。



榛原市街から相良牧之原インターへ向かう道中にある戸塚坂からは、川崎区内在望めす



総合運動公園ぐりんばるは、平成15年に行われた静岡国体のアーチェリー競技会場として使用されました。軟式野球場1面とソフトボール場4面が同時に確保できる広さを持つグラウンドのほか、人工芝のテニスコート4面やアスレチック遊具などが整備された、市内の主要なスポーツ拠点のひとつです。



仁田テニスコートは、テニスコートとして、またアーチェリー場としても使用できます



その昔、勝間田川の河口に川崎港があったことから、河口に近い鹿島神社では、毎秋、お船神事が執り行われます

まらかど写真館

深谷橋
(昭和42年)



[写真上] 当時の深谷橋は昭和27年ごろにかけられたもので、この年にかげ替えられました。
[写真下] 現在は、相良牧之原インター方面と細江方面とをつなぐ道路が整備されてきており、橋を渡る車の台数も多くなっています。

城を構えた有力豪族・勝間田氏の眠る地
川崎区・道場地区内の清浄寺には、現在の牧之原市勝間田地区内に城を構えた豪族・勝間田氏が眠るとされる墓があります。勝間田氏は、1156年の「保元の乱」で台頭し、その後、1476年に今川義忠に滅ぼされるまでの320年間、同地に城を構えるなど、地方の有力な豪族でした。墓は、全部で8基建てられています。城のあった勝間田地区内ではなく、道場地区内に墓が建てられている理由、また墓に供養されている人の俗名は不明ですが、勝間田氏に関係する居館や居所が道場地区内にあったのではないかと推定されています。



清浄寺の勝間田氏の墓

また、これらの墓が建てられたのが南北朝期から室町期と推定され、関東型と関西型の形式を取り入れた墓型（宝篋五輪塔）をしており、牧之原市の指定文化財となっています。

水田が多く見受けられる川崎区
川崎区は、牧之原市の中東部に位置しています。市の基幹産業の一つが茶業であることから、市内の各地区では茶園を多く見受けられますが、ここ川崎区では水田も多く見受けられます。これは、榛原地域を南北に流れる勝間田川が川崎区内を横切り水に恵まれていること、また同区に平地が多くあることが起因していると考えられます。
四季折々の花が人々を楽しませる
川崎区には、四季折々の花が咲き誇り、多くの人を楽しませます。春には勝間田川堤に植えられた約500本のサクラが、満開の下、榛原中学校の卒業生を見送り、また新入生を迎えます。初夏から夏にかけては、秋葉公園に生息する4000株のアジサイが、うっとうしい梅雨空の下、鮮やかな花を咲かせ、憂うつな季節を華やかにしてくれます。また、秋になると、総合運動公園ぐりんばる周辺の休耕田で、コスモスがかわいらしいピンク色の花を秋風に揺らします。



アジサイなど四季の花が楽しめます

地名の由来は？

【川崎】昭和30年に旧榛原町が誕生した際、合併した川崎町、勝間田村、坂部村から各地区の名称がそれぞれ付けられた。それが現在まで残っているという説が有力。江戸時代には、港の名前として「川崎」は使われていたようだが、語源は不明。

初会合で18人に委嘱し意見交換

牧之原市総合計画審議会を開催

6月5日、第1回牧之原市総合計画審議会が市役所相良庁舎で開かれました。

牧之原市総合計画は、平成19年度から平成27年度までを対象期間とし、合併協議会で策定した新市建設計画を基本的に継承しながら、基本構想、基本計画や実施計画を策定していくもので、審議会は全4回開催。ここで審議した基本構想案を基に基本構想が作成され、市議会9月定例会に提案される予定です。

当日は、18人の方が市長から委嘱。委員長には静岡文化芸術大学教授の坂本光司さん、副委員長には区長会代表の増田光判さんが選ばれました。

そのほかの委員の皆さんは次のとおり。

板倉小右衛門（ハイナン農協専務理事）、内田義久（矢崎部品㈱棟原工場総務部長）、大石捷次（相良町商工会長）、大石玉枝（市花の会会長）、大関住男（市議会議長）、増田仁（同副議長）、川島啓司（同総務委員長）、杉本彰子（NPO法人生き生きネットワーク理事長）、鈴木干城（市教育委員長）、谷澤喜保子（元合併協議会委員）、西原忠（同）、渡邊美穂子（同）、林智美（フォーラムまきのはら）、平井一之（県環境資源協会事務局長）、三浦進（市国際交流協会会長）、茂庭将彦（棟原総合病院院長）
（順不同・敬称略）



西原市長から委嘱状を受ける委員

サヨナラ勝ちで県大会優勝 全国大会でも健闘誓う

【棟原クラブ・表敬訪問】

5月中旬から下旬にかけて大井川町で行われた第20回県小学生男子・女子ソフトボール大会で優勝し、全国大会への出場を決めた「棟原クラブ」の選手らが6月7日、市役所棟原庁舎を訪れ西原市長に優勝報告を行いました。

同クラブは、10数年前に市内相良・菅山地区などの4つのソフトボールスポーツ少年団の6年生を中心に選抜し結成されました。

37チームが出場した県大会で同クラブは、準決勝と決勝でサヨナラ勝ちという大接戦の末に、全日本大会への出場権を獲得しました。



市長（手前）に優勝報告に訪れた選手たち
増田直倫市長は「チームのレベルをもっと上げて大会に臨みたい」と大会に向けての抱負を力強く話しました。

トイレ掃除を体験することで 謙虚な生き方を学ぼう

【相良小学校・トイレ掃除体験活動】

相良小学校（菅沼淳至校長）では6月18日、校内4カ所のトイレ掃除を行いました。

これは、トイレ掃除にむかひに打ち込むことで、人としての謙虚な生き方や何かを行う上での準備や後片付けの大切さを見事に学んでもらおうと一昨年から行われているもの。今年も児童や保護者、市長や教育長ら54人が参加し行われました。



真剣にトイレ掃除に取り組む児童ら

掃除は、「富士掃除に学ぶ会」の会員13人を講師に迎え、掃除の仕方などを教わったあと、一人で一つのトイレを受け持ち、約2時間かけてピカピカ仕上げました。参加者たちは、トイレがきれいになっていく様子に満足げな表情を浮かべていました。

秋の収穫が楽しみ さつまいものつるさしに挑戦

【坂部保育園・さつまいもつるさし】

6月8日、坂部保育園（益田眞由美園長）で毎年恒例の「さつまいもつるさし」が行われました。

当日は、園児60人が周囲の畑にクラスごと順番に入り、園児の祖父母に手ほどきを受け、秋の大収穫を楽しみに、土まみれになりながら、さつまいものつるを土の中に植える作業に挑戦しました。

園児は、初めて挑戦するつるさしに悪戦苦闘しながらも、祖父母の植え方を熱心に観察し、さつまいものつるを丹誠込めて一つ一つ丁寧に植えていきました。



祖父母とさつまいもつるさしに挑戦する園児ら

森と湖に親しむつどい 2006 奥大井 接岨湖 フェスティバル

毎年7月21日から7月31日までは「森と湖に親しむ旬間」です。今年は治山治水、森林の重要性について関心を深めるために、川根本町の長島ダムで全国イベントが開催されます。

会場ではカヌー試乗体験やフォトコンテスト、大井川流域の物産販売など、自然とふれあうイベントを開催しますので、皆様のご来場をお待ちしています。

- 開催期間 7月29日(土)、30日(日)
- 開催場所
メイン会場：長島ダム四季彩公園、大樽広場
サブ会場：長島地区、平田地区、川根本町文化会館 すべて川根本町内
- イベント
ふるさと踊り大集合、森の音楽祭、森の工作教室、森の宝探し、フォトコンテスト、接岨湖クルージングツアー、カヌー試乗体験、森と湖の物産展 など
- 交通機関
電車の場合：大井川鉄道井川線「長島ダム駅」下車
車の場合：大井川鉄道千頭駅付近を中心に無料駐車場があります。
*千頭駅から会場までシャトルバスが運行します。
- 問い合わせ 国土交通省中部中部地方整備局 長島ダム管理所
☎0547 (59) 1021、http://www.cbr.mlit.go.jp/nagashima/festa2006/

長島ダムマスコットキャラクター



子天狗ナガ しま

市内のダンスチーム「華連棟原」が7月29日に行われるふるさと踊り大集合に出演します。

生活情報 あれこれ



募集

「学校守り隊」ボランティア

市内各小中学校では「学校守り隊」のボランティアを募集しています。

●内容 植木枝切りや庭園の草刈り、小規模修繕、図書整理、本の読み聞かせ、学校ホームページ作成指導など

*各学校でボランティアの受け入れ態勢が整った部門からスタートします。やってみたい方や興味のある方は、市内各小中学校までお問い合わせください。

*市立幼稚園(相良、地頭方)でも同様に募集しています。

●問い合わせ 教育総務課教育施設係 ☎(53)26443

平成18年度上期 県営住宅入居待機者

●市内募集個所 榛原団地(細江)

●応募資格 ▼同居する家族がいる方 ▼住宅に困っている方 ▼収入が基準以内である方 ▼県内に連帯保証人がいる方

●内容 ▼間取り 3DK ▼

家賃 1万7200円〜3万7800円

●募集戸数 2戸

●申込期間 7月14日(金)〜20日(休)

*申込書は、都市建設室(市役所榛原庁舎3階)または、都市整備課(市役所相良庁舎2階)にあります。

●問い合わせ 県住宅供給公社住宅サービス課 ☎054(255)4824

お知らせ

第10回海の日記念フェスティバル

「海の日」を記念して、海洋スポーツ体験フェスティバルを開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

●期日 7月16日(日)〜17日(祝)

●会場 御前崎港周辺

●内容 ▼釣り教室/大会 ▼海洋スポーツ体験会(各種) ▼駿河湾クルーズヨット体験乗船会 ▼「あしたか」ぶじ見学会/体験乗船会 など

*詳細は、市ホームページや榛原文化センターにある開催要項をご覧ください。

●問い合わせ スポーツ振興課

スポーツ振興係 ☎(23)0091
<http://www.city.makinohara.shizuoka.jp>

水道管路調査の実施

水の効率的利用を図るため、水道管路の調査を実施します。身分証と市の腕章を携帯した調査員が市内を調査します。ご協力をお願いします。

●調査期間 7月10日(月)〜9月15日(金)

●調査箇所 旧相良町地内

●調査業者名 柳連池設計 ☎053(471)3138

●問い合わせ 水道課工務係(市役所榛原庁舎) ☎(23)0082、水道室工務係(市役所相良庁舎) ☎(53)26337

ブックスタート

絵本を通して、赤ちゃんとお父さんやお母さんが言葉や心を通わすひとときをお手伝いする事業です。

●日時 7月20日(休) 午後1時30分〜午後2時30分

●会場 総合健康福祉センターさざんか 2階和室

●対象 平成18年3月出生児

●内容 絵本の読み聞かせなど(絵本を2冊贈呈します)

●持ち物 母子手帳・バスタオル

●問い合わせ 子育て支援センター ☎(22)0174

お母さんと遊ぼう! マミーエンジェル

●日時・対象 ▼7月10日(日) 7〜8カ月児 ▼7月12日(火) 5〜6カ月児 ▼7月13日(水) 3〜4カ月児 *いずれも午前10時30分〜午前11時30分

●会場 総合健康福祉センターさざんか 子育て支援センター

●内容 親子体操・ベビーマッサージなど

●持ち物 バスタオル

●問い合わせ 子育て支援センター ☎(22)0174

御前崎測候所見学会

●日時 7月23日(日) 午前10時〜正午、午後1時〜午後4時

●会場 御前崎測候所(御前崎市) *駐車場があります。

●内容 海底地震計などの地震観測施設・気象観測機器の公開と解説、気象実験「ナーヤ珍しい気象現象の写真展示」

●問い合わせ 御前崎測候所 ☎(63)3053

保健・子育て

特別児童扶養手当の支給

知的・身体または精神に障害がある児童を在宅で養育している方に支給されます。

●対象 肝疾患や代謝疾患、血液疾患、難病などの疾患がある児童、おおむね身体障害

下水道排水設備工事責任技術者試験

(53)26337 ▼細江・坂部地区の方 吉田町役場水道課工務部 ☎(33)2128

●試験日 10月18日(祝)

●会場 静岡市民文化会館(静岡市)ほか

●資格 20歳以上で学歴に応じた実務経験を有する方

●申込方法 受験願書を都市整備課(市役所相良庁舎2階)へ提出 *受験願書は、7月3日から同課で配布

●手数料 4000円

●申込期間 7月18日(火)〜7月31日(月)

*詳細は問い合わせください。

●問い合わせ ▼都市整備課整備係 ☎(53)26344 ▼日本下水道協会静岡支部 ☎0543(55)2500

夏季きこえの相談会

きこえに心配がある、きこえの障害があるお子さんのために相談会を開催します。きこえの検査や補聴器の点検なども行います。

●日時 7月31日(日)、8月1日(火) 午前9時〜午後4時

●会場 県立静岡聾学校

水道管理図修正作業の実施

上水道管を効率よく維持・管理するため、水道管理図の修正作業を行います。

身分証と腕章を携帯した調査員が、給水管などの位置確認のため、敷地内で調査をさせていただきます。ご協力をお願いします。

●調査期間 7月20日(休)〜12月28日(木)

●調査対象 平成17年度までに新設や改造などで給水工事を行った吉田町水道をお使いの方

●調査業者名 柳フジヤマ ☎053(462)8815

【細江・坂部地区の方】

●調査期間 7月12日(火)〜平成19年1月12日(金)

●調査対象 主に平成16〜17年度に新設や改造などで給水工事を行った吉田町水道をお使いの方

●調査業者名 柳フジヤマ ☎053(454)5892

●問い合わせ ▼旧相良町地内の方 水道課工務係 ☎(23)0082、水道室工務係 ☎

集まれ!

まきのほら

KIDS

あかもと さいせい
岡本 大誠くん(1歳)



平成17年5月11日生(川崎)

パパ 昌広♥ママ 美樹
やんちゃで甘えんぼう。だけ
ど構めないわが家のアイドル。

なるかわ
成川 ももちゃん(1歳)



平成17年1月29日生(牧之原)

パパ 裕輔♥ママ 冴美
イチゴとお出かけ大好き!
元気いっぱいです♥

かとう ゆうづ
加藤 侑風くん(2歳)



平成15年12月26日生(大江)

パパ 憲一♥ママ 美佳
公園大好き!お友達と元気に
走りまわって遊んでるよ。

さかもと ほるな
坂本 陽菜ちゃん(1歳)



平成16年8月6日生(川崎)

パパ 健司♥ママ 悠子
歌って踊るのが大好き!
明るく優しい子に育ってね。

ほんど こわ
本多 飛童くん(2歳)



平成16年4月17日生(相良)

パパ 寿也♥ママ 礼奈
好き嫌いが1つもなくて
なんでもモリモリ食べるよ。

ごめんなさい。

申し込み多数のため
募集を一時お休みします

募集は9月5日に再開します。

- 申込資格
牧之原市内に住んでおり、掲載時
で3歳以下のキッズに限ります。
- 問い合わせ
☎(23)0053(情報発信課)



トピック pick up!

相良中学校・緑地公園整備 山頂などで生徒が汗を流す

6月7日、相良中学3年生の生徒228人が総合学習の一環として、緑地公園づくりのボランティア体験学習を行いました。

これは、地域貢献の大切さなどを学ぶために行われたもので、菅山地区の岩倉山一帯で住民有志のグループ「楽遊会」が3年前から整備を進めている緑地公園「天王堂四季の郷」の整備作業を手伝いました。

生徒たちは6班に分かれ、遊歩道の整備や山頂の草刈りなどを行い、このうち、駿河湾を一望できる山頂付近では、同会員の指導の下、間伐した木材を組み、おがくずやたい肥などを敷き詰め、カブトムシの産卵場整備も行いました。

生徒たちは同会のメンバーの指導を受け、生徒一人一人がひた向きの姿勢で作業に取り組み、約3時間汗を流しました。



写真上/たい肥をカブトムシの産卵場まで運搬する生徒たち



写真左/山頂で緑地公園を整備する生徒たち